

有限会社プラム工芸

ゆたか  
込山 豊さん (31歳)

## 海外でPRできたのはいい経験 自分たちの作品に変わらぬ思い

—勤めてどのくらいですか

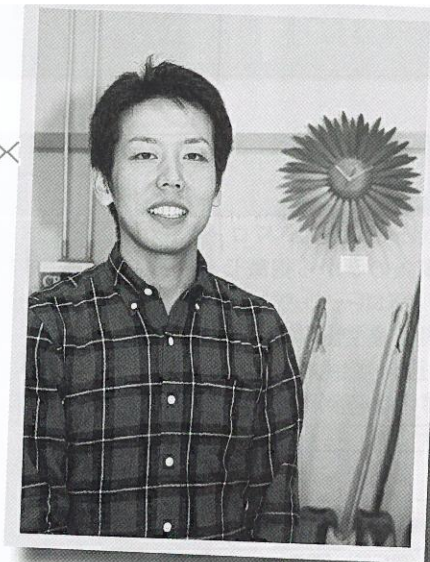
13年目になります。

—現在どんな仕事をしていますか

最初は製造中心でしたが、現在は営業販売を中心に、全国の百貨店などで実演販売を行っています。

—今回、「にのヘシティブフェア in ニューヨーク」に参加してみて、いかがでしたか

初めての海外でしたが、とてもいい経験になりました。ターナーやスプーン、箸などのカトラリー類を展示し、その場でオーダーをとったりしました。日本食レストランの経営者の方など、日本人や日系人、アジアの方が多くいらっしゃいましたが、商品の質の違いを多少はわかっていただけではないかと思えます。向こうの人たちは木製品を長く使い続ける習慣がないようですが、「いいものはいい」と「もの」そのものを評価してくださいませ。それで、自分たちのこだわりの部分を変える必要はないのだと感じました。



もしチャンスがあれば、もう一度ニューヨークに行きたいですし、ヨーロッパにも行ってみたいですね。

—将来の夢は

いいものを作り続けるための環境を整えていき、作り続ける人とともに会社を長く続けていけたらと思います。それから、ことし結婚したばかりなので、いい家庭を持ちたいです。

(有)プラム工芸

堀野字大川原毛74 従業員数11人。2012年度グッドデザイン賞「オノオレカンパ」ターナーをはじめ、テーブルウエアやインテリアに欠かせない商品を製作。販売は店頭だけでなく、インターネットショップでも購入できる。HPアドレス：<http://www.cplum.com>



## 89杯目 こみゅにTeaたいむ

### 愛橋博士ゆかりの地を巡るツアー

石切所公民館(工藤てつ子館長)は、二戸の先人についての理解を深めようと9月25日、「二戸物語ゆかりの地を巡るツアー」を開催しました。

ツアーには市民約20人が参加。「私達の町にこの田中館愛橋先生の足跡」と題し、二戸が生んだ世界的物理学者、田中館愛橋博士のゆかりの地である大淵発電所や祖霊社、呑香稻荷神社などを田中館愛橋会の菅原孝平さんと中村誠さんのガイドで巡りました。

参加者は日本の物理学の礎を築いた博士の偉大さを再認識するとともに、気さくで気取らない、博士の人柄に関する数々のエピソードが紹介されました。

今年も日本人研究者が青色発光ダイオードの開発でノーベル賞を受賞するなど、物理学は日本のお家芸と



呑香稻荷神社に立つ博士が詠んだ歌のローマ字碑を説明する菅原孝平さん

呼ばれるようになりました。その基礎には博士が西洋に100年遅れていた物理学を世界的水準にまで高め、門下生を育てた功績があるのです。

参加者は「二戸の皆さんがもっと博士の事を知り、自慢できるようになれば嬉しい」と話していました。

### IGRツアー「岩手にのへ☆おさんぽ日和」その4

「冬の手仕事習い初め

金田一“きみから草履”づくり」

とうもろこし(きみ)の皮で作る草履は、わら草履より肌触りがよく、布草履よりさらっとしていて極上の履き心地です。草履作りの基本から、楽しくマスターしましょう。



**日時** 11月16日(日)午前11時~午後4時(5分前までにお集まりください)

**場所** 金田一コミュニティーセンター(アツマランカ)  
**参加費** 3,200円(材料代、講師代、昼食代、おやつ代)

※詳しくは下記までお問い合わせください。

**問い合わせ、申込先** いわて銀河鉄道観光 ☎ 019-654-1489